ACCESSORIES CARE BOOK

A&S Inc.

ACCESSORIES CARE BOOK

アクセサリーを末永くご愛用いただくために

気に入ってお買い求めいただいたアクセサリーや
大切な方からの贈り物としていただいたアクセサリーを、
より永くご愛用いただきたいと考えケアブックを作りました。
ものを大切に扱うことは、とても素敵なこと、
ものに永く愛着を持つことはとても豊かなこと。
アクセサリーをお手入れしたり、大切に保管することで、
心のゆとりも生まれるものです。
このようにすることで、馴染み深いアクセサリーへの
新しい発見をするチャンスも生まれます。

Contents

基本のお手入れ方法 2

お手入れ用グッズ 4

ケアサービスについて 6

日常で気をつけたいポイント
（アクセサリー編） 12

＊ネックレス
＊ロングネックレス
＊リング
＊ブレスレット・バングル
＊ピアス・イヤリング
＊チャーム・ピアスチャーム

お手入れ Q&A（アクセサリー編） 18

日常で気をつけたいポイント
（時計・革小物編） 20

お手入れ Q&A（時計・革小物編） 24

アクセサリーにまつわる物語 26

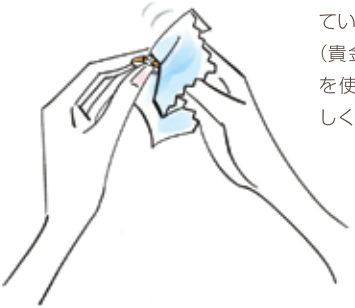
＊歴史
＊アクセサリー素材の価値
＊手・指にまつわる話

Basic Care

基本のお手入れ方法

アクセサリーにはプラチナ、ゴールド、シルバーなど、
さまざまな金属素材が使用されます。
ベースとなる金属のパーツのお手入れ方法をご紹介します。

1. Wipe 拭く



着用した後のアクセサリーには汗や汚れ、ほこりなどがつきやすくなっています。保管する前に、ジュエリー（貴金属）用の柔らかいクロス（布）を使用して、汗や汚れ、ほこりを優しく拭き取るようにして下さい。

2. Wash 洗う

ジュエリー用のクリーナーを使用して、汚れを取ってから、水道水にて付着しているクリーナー液の洗い流しをして下さい。その後、水気を拭き取って、十分に乾燥させて下さい。
シルバーアイテムの黒ずみなどは、クリーナーを使用して汚れを取り水道水で流す。そしてジュエリー（貴金属）用の柔らかいクロス（布）で拭き取ることを繰り返すと、数回で綺麗になります。

＊水道水をご利用の際には、アクセサリーが排水溝へ流れ落ちないように、ご注意下さい。
＊アクセサリーに接着剤を使用していたり、樹脂を塗ってある等表面に加工をしているものは、洗うことによる「濡れ・水気」、によって、石取れや風合いの変化を起こしてしまうことがあります。

チェーンについても、ボールチェーンやメッキ加工を施しているもの等は水分が残ることによって、変色したり切れやすくなってしまう恐れがあります。その場合は洗わずに、柔らかいクロス（布）で水分を拭き取ることをお勧めします。

3. Polish 磨く

磨く際の基本としては、素材（金属）によって専用のクロス（布）を使い分けることが大切です。
前のページに掲載した「拭く」ということだけではなく、細かい傷などの修復をしたいときには、研磨剤の含まれているジュエリー（貴金属）用の磨きクロス（布）を使用します。
ただし、磨きクロス（布）は、メッキ加工やいぶし加工、マット加工をしているものの風合いを損なう恐れもありますので、適さない素材もあることをご理解下さい。

Care Goods

—— お手入れ用グッズ ——

ご愛用のアクセサリーを永くご使用いただくために、
お手入れに必要なケアグッズをご紹介します。

ジュエリー（貴金属）用の柔らかいクロス（布）（研磨剤を含まないタイプ）

オールマイティに使用できる最適なクロス（布）です。アクセサリーを外してから、汗や指紋、そして汚れを綺麗に拭き取って下さい。
研磨剤を含んでいませんので、傷の心配もなく、石留めされている爪に引っかかることもなく、使いやすいものとなっています。

研磨剤を含んだクロス（布）を使用後に、この柔らかいクロスを使用すると、美しい「テリ」が出た仕上げになります。

＊ジュエリー（貴金属）用の柔らかいクロス（布）は店舗で販売しています。

ジュエリー（貴金属）ゴールド・プラチナ用の磨きクロス（布）

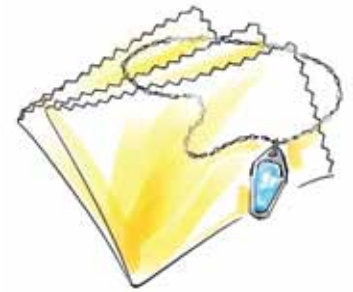
（研磨剤を含んでいるタイプ）

研磨剤を含んでいる磨き用のクロス（布）となっています。
汗や指紋、汚れも落とせますし、金属のパーツについてしまった細かい傷の修復にも役立ちます。
ただし、メッキ加工やいぶし加工、マット加工、彫りの入ったものは、本来の風合いが損なわれる恐れもありますので、ご使用は控えて下さい。

＊ジュエリー（貴金属）ゴールド・プラチナ用の磨きクロス（布）はアガット、ノジェスの店舗で販売しています。

ジュエリー（貴金属）シルバー用の磨きクロス（布）

（研磨剤を含んでいるタイプ）



シルバー専用の研磨剤を含んでいる磨き用のクロス（布）となっています。汗や指紋、そして汚れを落とすことも出来て、金属のパーツについた細かな傷も修復できる場合があります。ただし、メッキ加工やいぶし加工、マット加工、彫りの入ったものは、本来の風合いが損なわれる恐れもありますのでご使用は控えて下さい。

＊市販されているクロス（布）にも様々なタイプがありますので、ご購入されたクロス（布）の取扱説明書を、よくお読みいただき、お手入れにご使用されることをお勧めします。

Care Service

—— ケアサービスについて ——

アクセサリーを末永くご愛用いただくために、
ケアサービスのご提供を行っております。

お修理

お近くの店舗にお越しいただける場合

店舗にて、お修理を承ります。お修理の内容を確認させていただきますが、一部、お受けできないものもございます。

店舗にお越しいただけない場合

お客様相談室にて、お修理を承りますので、下記のフリーコールにご相談下さい。（上記と同じく、一部お受けできないものもございます）。
配送に関わる料金は、片道分だけ、お客様にご負担いただいております。

【お客様相談室フリーコール】

◆ アガット　TEL.0800-300-3314
◆ ノジェス　TEL.0800-300-3315
◆ ベルシオラ　TEL.0800-300-3336
◆ ミズキ　TEL.0800-300-3033
◆ シルバースプーン　TEL.0800-300-3330
◆ マニエール・ド・ノジェス　TEL.0800-300-3315

＊お修理に関してのご希望される内容や、必要となるパーツなどによって費用や期間が異なります。

クリーニング

アクセサリーの汚れやくもりが気になる場合には、お近くの店舗にお持ちください。各種のクリーニングサービスをご提供しております。

別注

以前に販売していた商品に関して、特別注文をお受けしております。一部お作りできない商品もございますので、ご了承下さい。お作りする期間や価格など詳細については、店舗スタッフまでお問い合わせ下さい。

ピアスの片売り

ピアス、イヤリング、ピアスチャームなどで、片方の紛失や破損の場合に、片売りサービスとして、商品をお作りできます。一部お作りできない商品もございますので、ご了承下さい。
片方でも１組分の半分の代金にて、特別注文をお受けしております。商品によっては、価格が半額よりも高価になることもあります。
お作りする期間や価格など、詳細については店舗スタッフまでお問い合わせ下さい。

天然石・その他の素材

天然石・その他の素材がついた商品でご注意いただくことについて。
宝石の特徴は、その種類によって様々に異なります。
特徴をご理解いただいて、こまめなお手入れや、お取り扱いに注意することで、
末永くご愛用していただくことが出来ます。

パール・サンゴ　傷つきやすいのでご注意を！

有機物なので、石のような硬さを持っていません。
硬いものとの摩擦によって、擦り傷が入りやすく、
光沢を失ってしまいます。
また酸性のもの、水分、熱に弱い性質を持っているので、手洗いや、化粧品、薬品、洗剤を使用される際には外すようにして下さい。

直射日光や強い照明が当たったり、高温になりやすい場所での保管は避けるようにして下さい。

その他の天然石

天然石にも、それぞれの特徴があるものです。
エメラルドやオパールは、衝撃にとても弱い性質を持っています。さらに、オパールの場合、石の中に水分が含まれているので、熱や乾燥などの影響から、ひび割れてしまうこともあります。
トルコ石も乾燥に弱く、汚れの付着がしやすくなっていますし、内包物のある石では、衝撃に弱くなっています。
このように、様々な特色があり、天然石は非常にデリケートです。

ご使用の後は、柔らかいクロス（布）で、汚れを拭き取ってから、直射日光と高温を避けて、大切に保管して下さい。

宝石の留め方

留め方によって違う注意ポイント！

宝石などの留め方にも様々な方法が用いられています。それぞれの宝石の特徴やデザインによってタイプが異なり、繊細な作りとなっています。

爪留め

フクリン留め

彫り留め

接着留め（のり留め）　突き刺しのピン留め

宝石の留め方によっては、注意するポイントが変わります。
「爪留め」と呼ばれている、一般的な留め方の場合には、繊細な地金を使用して留めていることが多くあります。引っかけや衝撃によって、破損、石取れ、爪の変形の原因になりますので、ご注意下さい。

ニットやレースなどのように凹凸のある素材の服を着用されている場合は、袖口などが石を留めている爪に引っかかる恐れがありますので、お気をつけ下さい。

爪留めの引っかけに注意！

大きい石が表面に出ているアクセサリーでは、ぶつけてしまうと、傷や破損の原因となりますので、お気をつけ下さい。

宝石の特徴、そしてデザインによっては、接着剤を使用 して留めているアクセサリーもございます。
接着剤を使用しているアクセサリーでは、水分をつけることで、接着力が弱まってしまいます。
石が取れたり、水気や汚れが付着したままとなる可能性があり、これによって、金属や石の変色・劣化を招く恐れがあります。そのため、手洗いや炊事、洗濯、入浴の際には外すようにして下さい。

チェーン シャンク

アズキチェーン・ボールチェーン・ベネチアチェーンなど

アズキチェーン

ボールチェーン

ベネチアンチェーン

引っぱりやひねり、衝撃に注意！

細いチェーンは、ネックレスに使われることが多く、繊細な金属の線を編んでつなぎ合わせるように加工がされているので、非常にデリケートに出来ています。チェーンの形状や構造によって、その特徴は様々に違いますが、いずれもデリケートになっています。代表的なものをご紹介します。

引っ張りやひねりなどの衝撃に弱いボールチェーンは、構造的に折り曲げには弱いものです。また、汗や汚れによって劣化しやすい性質を持っています。

シャンク巻き

繊細な細工ゆえ取り扱いもデリケート

「シャンク巻き」と呼ばれる、細い針金のような地金をビーズ状の石に通して、ひとつひとつの石に巻き付けているアクセサリーがあります。
ネックレスやブレスレット、ピアスなどにもよく使用されており、構造的に折り曲げやひねりには弱いものです。そのため、線が切れることや、石の破損に繋がる恐れがあります。

アイテム全般のご注意点

温泉や海水、紫外線などと反応をすることで変色してしまうことがあります。海水浴や温泉への入浴の際には、外すようにして下さい。

革バッグや革小物（財布など）には、なめし剤や染料が含まれていますので、一緒に保管すると、アクセサリーが変色する恐れがあります。ご注意下さい。

保管方法について

大切なアクセサリーを永く良い状態で保管する方法をご紹介します。

お手入れをした後に、ほこりを避けて湿度の低いところで保管するのが理想的です。直射日光や高温になるところは、適していませんので、ご注意下さい。空気に触れることによって、アクセサリーは変色しやすくなってしまいます。ご使用後は、ジュエリーケースやジュエリーボックスへの保管をして下さい。
柔らかいクロス（布）で包むなどして、アクセサリー同士がぶつかって傷にならないようにして下さい。チェーンやロングチェーンは、絡みやすくなっています。出来るだけ伸ばした状態で保管するか、柔らかいクロス（布）に数回巻き付け、絡まないように工夫をして保管して下さい。

Care Point

アイテム別

日常で気をつけたいポイント

ネックレス

ネックレスによく使用される細いチェーンについては、極細の金属線をつなぎ合わせるような加工が施されている非常にデリケートなものです。また、ネックレスは、日常の中でうっかりして破損してしまうことが 一 番多いアクセサリーでもあります。
ほんの少しの注意をすること、また、お手入れを丁寧にすることが必要なアクセサリーです。

お着替えをされるときは、脱ぎ着をする前に必ず外すことを忘れないようにして下さい。ヘッドフォンコードに引っかかってしまうケースもあります。
ネックレスをつけたままで、香水や日焼け止めなどをつけないようにご注意下さい。

お子様やペットを抱くときにも、お気をつけ下さい。
ボリュームがあったり、コスチューム系のネックレスに関しては、引っかける可能性が高いため、十分に気をつけて下さい。

スポーツの際には出来るだけ外して下さい。思わぬ衝撃、引っかけ、そして破損の恐れもありますので、外すようにして下さい。また、汚れや汗によって変色や劣化の可能性が出てきますので、スポーツをする時には適しておりません。

ロング ネックレス

ロングネックレスは、
些細な不注意で切れてしまうことがあります。
普段の生活で注意をすることによって、
破損を避ける工夫が出来ます。

混み合っている電車の中や狭い店内では、人とすれ違うときに引っかけてしまうこともあります。片手でネックレスを押さえる工夫が効果的です。

お着替えをされる時には、その前にネックレスを外してからにして下さい。ニットやストールには、特に引っかけやすくなっています。
ジャケットやニットなどのお洋服についているボタンにも引っかかりやすいでしょう。

お仕事の時にも、引き出しに挟んでしまうこと、デスクの角に引っかけることなどが考えられます。また、書類やファイルなどの上げ下ろしをしても引っかけてしまうケースがあるので、ご注意下さい。

ショッピングや外食の時には、什器やテーブルの角に引っかかってしまうこともありますのでご注意をお願いします。

Care Point ―― 日常で気をつけたいポイント ――

リング

アクセサリーの中で最も身につける時間の長いものです。
また、想いのこもっているアクセサリーでもありますので
大切にしたいものです。

普段の生活で瞬間的に強い力が掛かると、リングが変形することや、衝撃によって石が取れることもあります。また落としてしまうことで衝撃が加わる恐れもあります。

スーツケースの取っ手、電車やバスの吊り革、手すり、自動車のハンドルなど、硬い部分を掴む時に力が加わると変形や石取れの恐れがありますのでご注意下さい。

持つ手を変えるなど、握り方に注意しましょう。

力を入れすぎないなどの工夫を。

ブレスレット&バングル

ブレスレットは、
外すことを忘れてしまいがちなアクセサリーです。
普段の生活でも、少しの気遣いによって、破損や劣化を防ぐことが出来ます。

日常生活の中でも動きの激しい腕周りに使用しますので、注意が必要になります。また、落として破損をすることもありますので、ご着用のときにはお買い上げの際に店舗でお渡ししているブレスレットアシストを活用して下さい。

スポーツの際には出来るだけ外して下さい。思わぬ衝撃、引っかけ、そして破損の恐れもありますので、外すようにして下さい。また、付着した汚れや汗によって変色や劣化の可能性が出てきますので、スポーツをする時には適しておりません。

ニットやレースなどの凹凸がある素材では、お洋服の袖口に引っかけることもありますので、ご注意下さい。
ニット手袋にも注意が必要になります。
お着替えの際には、あらかじめ外しておくことを忘れないようにして下さい。

ピアス・イヤリング

ピアスは小さく繊細なもので
落としやすいなど
他のアクセサリー以上にお取り扱いの注意が必要です。

ロングピアスをお使いの時には、髪の毛との絡みや指での引っかけに、特にご注意下さい。

フープタイプのピアスでは、指で引っかけることにより変形や破損を生じることもありますので、お気をつけ下さい。

保管をされる時には、出来るだけジュエリーケースやジュエリーボックスをご使用下さい。
また、持ち歩きに関しても同様です。
日中に使用したピアスをジャケットのポケットに入れたり、バッグに入れておくことで傷や歪みの原因となります。そのまま忘れて紛失してしまう可能性もあります。

着用の前には、キャッチの留めが甘くなっていないか、確認をして下さい。
キャッチやピアスの紛失を防止出来ます。
万が一、キャッチの甘さを感じ、ご心配なときは店舗にお持ち下さい。
キャッチの微調整や新品の販売などで、対応させていただきます。

チャーム・ピアスチャーム

ピアスチャームも紛失や破損・変形をしやすいものなので、
お取り扱いにはご注意下さい。

ジュエリーケースやジュエリーボックスに入れて持ち歩きや、ご自宅での保管をしていただくようにお勧めします。

日中に外して、ポケットやバッグに入れておいてしまうと、破損や変形、そして紛失の恐れがあります。保管の際にはご注意下さい。

Q&A

アクセサリー編

お手入れ Q&A

「お手入れの疑問にお答えします！」

Q アクセサリーをつけたまま、自宅のお風呂に入っても大丈夫ですか？

A：温泉とは異なりますが、シャンプーやリンス、石鹸、入浴剤などの化学成分の影響を受け変色をしたり、汗や汚れがつくことで劣化することもありますので、外していただいた方が良いでしょう。

Q 自分でお手入れをしても汚れが取りにくくて気になります。どうしたらよいですか？

A：店舗にて各種のクリーニングサービスをご提供しておりますので、お品物をお持ち下さい。また、再加工を伴った、「仕上げ直し」も有料ではございますが承っております。店舗の状況やお客様のご希望内容によっては、一旦、お品物をお預かりすることもありますのでご了承下さい。

Q どれくらいの期間を目安にお手入れをすると良いのでしょうか？

A：ご使用される都度に、出来るだけお手入れをしていただくことをお勧めしています。保管の前には、柔らかいクロス（布）などを使用して汚れや汗を拭き取って下さい。アクセサリーは、空気に触れることで変色しやすくなっています。保管は、ジュエリーボックスやジュエリーケースなどに入れるようにして下さい。これらのことによって、アクセサリーの変色や劣化を起きにくくする効果が得られます。

Q チェーンが絡んだときには、どのように直すのでしょうか？

A：テーブルなど平らな面において、ゆっくりと絡んでいる部分をほぐしていって下さい。
アクセサリーに傷がつかないように、硬くない先のとがった物を絡んだ部分に入れながら、ほぐす方法もあります。
無理な力を加えて外そうとすると、ネックレスが切れてしまうこともありますので、店舗にお持ちいただいてご相談下さい。

Q 濡れたときにはハンカチで拭いて大丈夫でしょうか？

A：出来るだけ貴金属用のクロス（布）を使用して優しく水気を拭き取って下さい。専用の布をご使用いただきますと、お手入れも同時に出来て、汚れや汗、指紋なども綺麗に拭き取れます。

Q バングルが歪んでしまったのですが、どうしたらいいでしょうか？

A：店舗にお持ちいただいて、ご相談下さい。ご自身で調整などなさると、折れや石取れの恐れがありますので、店舗にて承ります。

時計

ご使用頻度の高い時計では、
より大切にお取り扱いをしていただきたいと考えております。
そのためのご注意点をご紹介します。

ムーブメントは精密になっておりますので、衝撃や磁気、汚れ・濡れには、十分にお気をつけ下さい。
腕から外された後には、必ず、柔らかいクロス（布）を使用して汚れや水気を拭き取って下さい。

保管するには、乾いた状態にするのが理想的です。
さらに、メッキやシルバー製品もございますので、柔らかいクロス（布）で包んで、出来るだけ空気に触れないように保管するようにして下さい。

手洗いや水仕事で流水を使用されるときには、故障の原因にもなりますので、外していただくことをお勧めしています。
また、時計内部に水分が入る可能性がありますので、濡れた手でのリュウズ操作は、控えるようにして下さい。

ゴルフやジムなどで激しいスポーツをされる時には、着用しないようにご注意下さい。
思わぬ衝撃が加わったり、汚れや汗によって、劣化や故障を招いてしまう恐れがあります。

時計は磁力の影響を受けてしまうと故障の原因になります。特にご注意をいただき、お取り扱い下さい。
携帯電話、家電製品やパソコンなどの電磁波を出す物とは、一緒に保管をしないようにお気をつけ下さい。
特にバッグの中に、しまい込んだ時計が携帯電話や携帯家電の磁気の影響を受けてしまうことがありますのでご注意下さい。

マグネット式留め具のバッグをご使用の場合にも、密着させないように、注意が必要となります。
長時間に渡って、腕時計がマグネット部分に触れることで、磁力の影響を受け、故障の原因にもなります。

革製品 革小物

株式会社エーアンドエスでは、
革製品なども扱っていますのでアクセサリーと同様に
末永くご愛用いただくためにお手入れ方法などをご紹介します。

革製品は、天然の素材を使用しております。
そのため使い込むほどに色合いや風合いなど、
ご自身だけの愛着がわく品物です。
しかし、経年によって劣化することもございます。
そのため、普段のお手入れをすることで、
より良い状態を維持しながら、ご愛用いただけます。

お手入れ方法

ご使用された当日中に、柔らかいクロス（布）を使用して、汗や汚れなどを拭き取って下さい。
長期間に渡ってご使用されない場合にはカビの原因にもなりますので、入念に水気やほこりを落としてから、日の当たらない場所で保管をするのが理想的です。

色あせのしやすい革もございますので、その場合には、特に日の当たる場所、そして強い光や高温になるところを避けて保管するようにして下さい。専用のクリーナーやクリームを使用して、お手入れをすると、より良い状態を維持しながら、ご愛用いただけます。

お取り扱い上のご注意点

革製品の表面は傷がつきやすいので、お取り扱いは丁寧にお願いします。

水に濡れてしまった場合には、直ぐに乾いた柔らかいクロス（布）で、軽く叩くように水気を取り除いて下さい。雨の日のご使用には、注意が必要となります。
摩擦、汗や雨などによる水濡れによって色落ちの恐れがあります。淡色系のお洋服と組み合わせをされる時には、十分にご注意下さい。

Q&A

時計＆革小物編

お手入れ Q&A

「お手入れの疑問にお答えします！」

Q 時計の電池の寿命はどの程度ですか？

A：時計の電池の寿命目安は、約２年間となっています。
お買い上げの時の最初の電池に関しては、もう少し短い期間で切れてしまうことがありますが、１年以内に電池切れとなった場合には、無料で交換しております。

Q 時計は定期的なメンテナンスが必要ですか？

永く使っていただくため、２～３年を目安に、メンテナンスすることをお勧めします。
店舗にお持ちくだされば、お預かりして点検させていただきます。その時の状態によっては、お修理の有無や修理費用や期間も異なりますので、店舗スタッフまでお問い合わせ下さい。

Q エナメル加工の物のお手入れ方法は、どうしたらよいですか？

A：ご使用した、その日のうちにほこりや指紋などを柔らかいクロス（布）で拭き取って下さい。光沢が失われるようでしたら、専用のクリーナーで汚れを落として、専用のクリームを使って磨きましょう。通常の革用のクリームは、ご使用いただけません。

Q 革の色があせてきました。染め直しは出来ますか？

A：基本的には、染め直しは致しかねます。

アクセサリーにまつわる物語

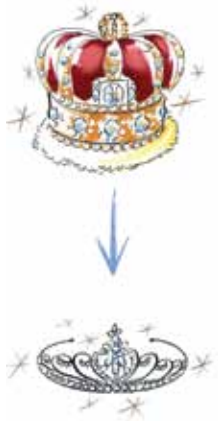
アクセサリーについての知識を深めることで
より一層、身につけているものに愛着が湧いてくるでしょう。
そんなアクセサリーについての、
知っておきたいトピックスをご紹介します。

History

―― 歴　史 ――

アクセサリーの起源は、古代エジプト時代、人間のからだに模様を施して装飾としたのが始まりといわれ、その後、狩猟の腕を誇るシンボルとして、動物の骨や牙をひもに通し首飾りとして身につけたのが、現在のアクセサリーの原型とされています。

紀元前 3000 年頃以降の古代エジプト・メソポタミア文明で誕生した装身具に、美しく磨かれたラピスラズリやトルコ石などの天然石を用いたものが見られるようになります。もともと外敵から身を守る護符として身につけていたものが、地位や権力の象徴としての役割を経て信仰の対象へ、そして美を求める装飾品へと発展してきた流れは、世界共通の現象だったようです。メソポタミア文明以降、時代の流行とともにデザイン性も変遷を続けてきたアクセサリー。18 世紀になるとフランスの宝飾技術が西欧を牽引し、さまざまなモチーフが生まれました。

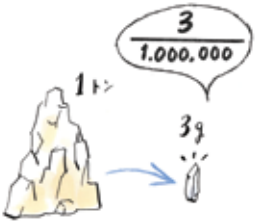


とはいえ、当時、それらの装身具は貴族の令嬢たちが身につけるための注文生産品。19 世紀後半、社会が豊かになるにつれ、富裕層の嗜好品だったアクセサリーは、やっと一般の人々も楽しめる身近なものとなったのです。

Value

アクセサリー素材の価値

Platinum プラチナ



1 トンの鉱石が含有しているプラチナの量は、平均してたったの３g 程度。採掘量にも制限があり、ゴールドほか、さまざまな素材の中でも希少性の高さで群を抜いています。落ち着いた光沢と重量感で、宝飾品として高い人気を誇る素材です。ゴールドやシルバーに比べて変色しにくく、酸やアルカリに強いという特徴もあります。採取量にも限りがあるため、その希少価値はますます上がっています。

Gold 金

1 トンの鉱石が含有しているゴールドの量は、平均して約３～５g。プラチナ同様、希少価値の高い素材です。国際商品として世界に共通する価値観を持つゴールドは、取引もさかんで、世界情勢によって価格も変動します。人類が約 6000 年前に手にしたと言われていますが限りある資源です。今後は地上にある在庫をリサイクルしながら使用していくことが増えると予測されています。

アクセサリーに使用される素材について

ダイヤモンドやルビーなどの貴石、ゴールド、プラチナ、シルバーなどの貴金属は、その希少性や耐久性の高さから、宝飾品に多く使われてきました。これらは国際的な相場を持ち、需要と産出量、世界情勢によって価格が変動します。近年、ゴールド、プラチナ、シルバーなどの価格価値の見直しがあり、2000 年初期との比較では約 2～3倍あるいはそれ以上の価格となって急騰しています。

Topics

手・指にまつわる話

手の指の持つ意味を知っていますか。
アクセサリーを着ける時に参考にしたい代表的なものを紹介します。

左　手	左手は”想う”力を表すといわれます。
親　指 サ　ム	信念を貫き、前進を助けると言われる指。 困難を乗り越えたい時にも。
人差し指 インデックス フィンガー	新しいことに挑戦するとき、 迷いを消して精神的に導くとされる指。
中　指 ミドルフィンガー	直感を司る指。インスピレーションや 良いひらめきを与えると言われます。
薬　指 リングフィンガー	心臓に最も近いと信じられてきた指。 愛する方との絆を深めたい方へ。
小　指 リトルフィンガー （ピンキー）	願いを叶えたい時、 素敵な出会いを求める時に。

右　手	右手は”現実”の力を表すと言われます。
親　指 サ　ム	指導者を司る指。集団のトップを目指す 方に自信を与えると言われます。
人差し指 インデックス フィンガー	集中力をアップし、夢を実現するため、 前向きに進みたい方へ。
中　指 ミドルフィンガー	直感や霊感を象徴すると言われる指。 思いのままに行動したい時にも。
薬　指 リングフィンガー	想像力を刺激すると言われる薬指は、 クリエイティブに活躍したい方へ。
小　指 リトルフィンガー （ピンキー）	護符の役割を持つ石をつけるのに最適と されている指。

agete
シンプルで洗練されたデザインの中にも時代感覚のあるジュエリーを集めた、アガット。

NOJESS
洗練された愛らしさと上品なあたたかみに満ちた、ノジェスのファッショングッズ。たからものを手にしたときの、甘いときめきや自分だけの贅沢を演出します。

BELLESIORA
質の高いジェムストーンに繊細なデザインをほどこした、ベルシオラのジュエリー。贅沢なまでのエレガンスと洗練されたオリエンタリズムが、至福のひとときを演出します。

MIZUKI
NY 在住のデザイナー、長澤瑞が手掛けるファッション·ファインジュエリー「MIZUKI」。思いがけない組み合わせが生みだす、洗練されたコレクションを提案します。

SILVER SPOON
ルールはひとつ、シルバーカラー。
ジュエリーから生活雑貨まで、色で遊ぶ大人のセレクトショップ。

MANIÈRE de NOJESS
マニエール・ド・ノジェスは気軽にコーディネートできるものから、少し背伸びをして身に着けたいものまで、毎日がもっと楽しくなるジュエリーと服飾雑貨のお店です。

株式会社エーアンドエスでは、人体に有害な物質や、
金属アレルギーを引き起こす原因物質の排除を目指し、
より多くの方に安全な商品づくりに取り組んでいます。
マーク商品は、その対象商品です。

A&S Inc.

＊歴史、伝承については諸説ありますが、本書では代表的なものに基づいて構成しております。
金・プラチナの価格については、常に変動しており、本書に記載しているものは、
2012年7月現在のものとなります。

本書の無断転載、複写（コピー）は禁止いたします。
2012年9月
株式会社エーアンドエス

〈お客様相談室フリーコール〉

アガット	TEL.0800-300-3314	ノジェス	TEL.0800-300-3315
ベルシオラ	TEL.0800-300-3336	ミズキ	TEL.0800-300-3033
シルバースプーン	TEL.0800-300-3330	マニエール·ド·ノジェス	TEL.0800-300-3315